

# 2024年3月期 第2四半期 事業の概況

---



2023年11月9日

TAC株式会社(コード:4319)



# 目次

**TAC**

I . 決算概要	.....	3
II . セグメント別業績	.....	8
III . 2024年3月期見通し	.....	13
(ご参考資料)	.....	17



# I . 決算概要

---





# 2024年3月期 第2四半期決算サマリー **TAC**

売上高	101億2千5百万円	(前年同期比△6億3千6百万円 △5.9%)
営業利益	2億5千2百万円	(前年同期比△6億8千8百万円 △73.1%)
経常利益	2億2千6百万円	(前年同期比△6億9千8百万円 △75.5%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1億7千3百万円	(前年同期比△4億4千万円 △71.7%)
中間配当額(1株当たり)	3.00円	(前年同期は3.00円)

- 現金ベース売上高は99億8千9百万円(前年同期比4.1%減)、前受金調整後の発生ベース売上高は101億2千5百万円(同5.9%減)
- 売上原価は61億3千万円(同0.2%増)、販売費及び一般管理費は37億4千1百万円(同1.1%増)となり、営業利益は2億5千2百万円(同73.1%減)
- 営業外収益に受取利息3百万円、投資有価証券売却益3百万円等の合計1千1百万円、営業外費用に支払利息1千6百万円等の合計3千8百万円を計上し、経常利益は2億2千6百万円(同75.5%減)
- 特別利益に投資有価証券清算益1千3百万円、特別損失に投資有価証券評価損6百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億7千3百万円(同71.7%減)



# 売上高及び主な営業費用の推移

# TAC

(単位: 百万円)

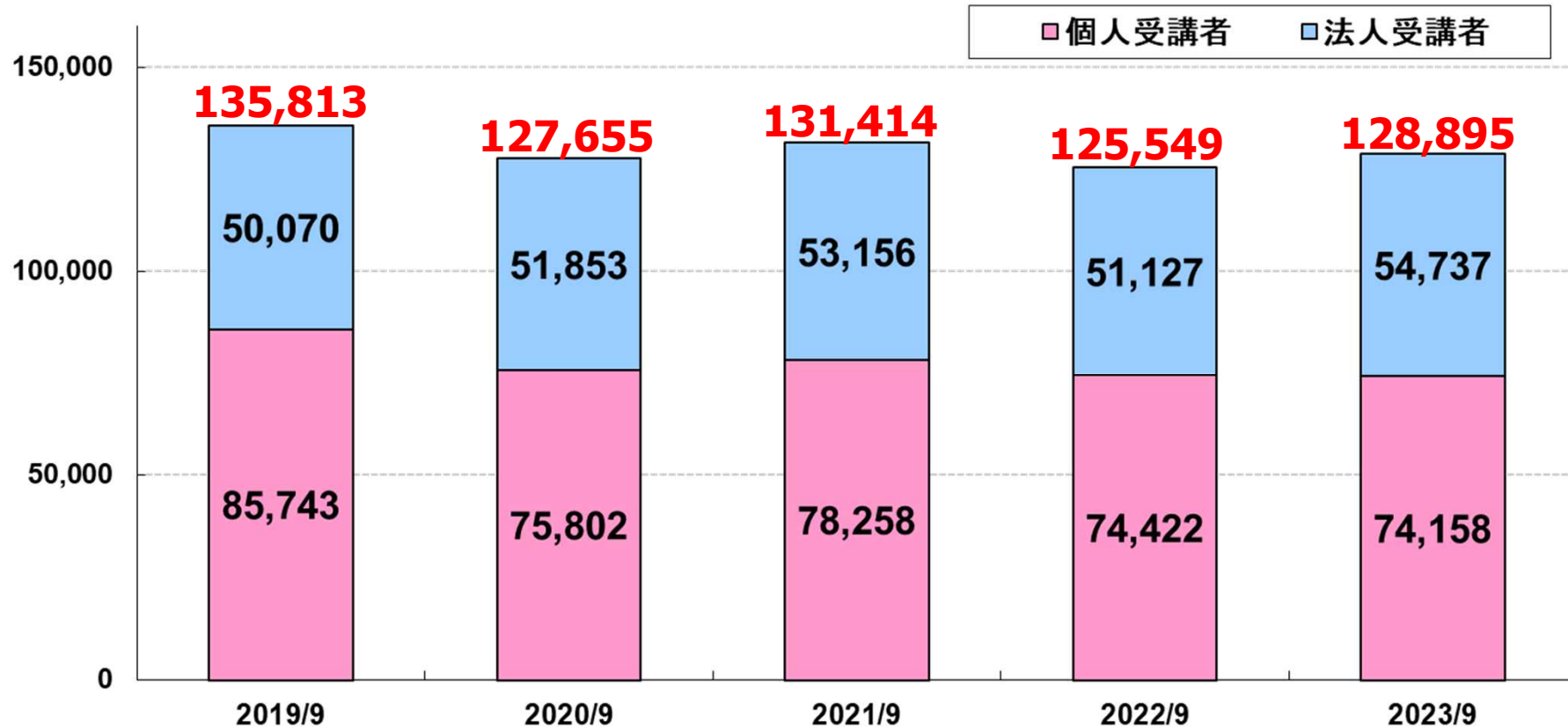
	2019/9期	2020/9期	2021/9期	2022/9期	2023/9期	
(売上高)						
現金ベース売上高	11,473	9,899	10,997	10,419	<b>9,989</b>	
発生ベース売上高	11,025	10,144	11,156	10,762	<b>10,125</b>	
(主な営業費用) ※売上原価、販売費及び一般管理費に含まれる主な費用の推移						
売上原価	賃借料	1,452	1,362	1,304	1,119	<b>1,036</b>
	人件費	1,791	1,570	1,700	1,758	<b>1,793</b>
	外注費	1,162	1,102	1,295	1,192	<b>1,286</b>
販売費及び一般管理費	賃借料	348	321	326	303	<b>280</b>
	人件費	1,891	1,872	1,870	1,926	<b>1,916</b>
	広告費	453	373	397	437	<b>495</b>



# 受講者数の推移

# TAC

(単位:人)

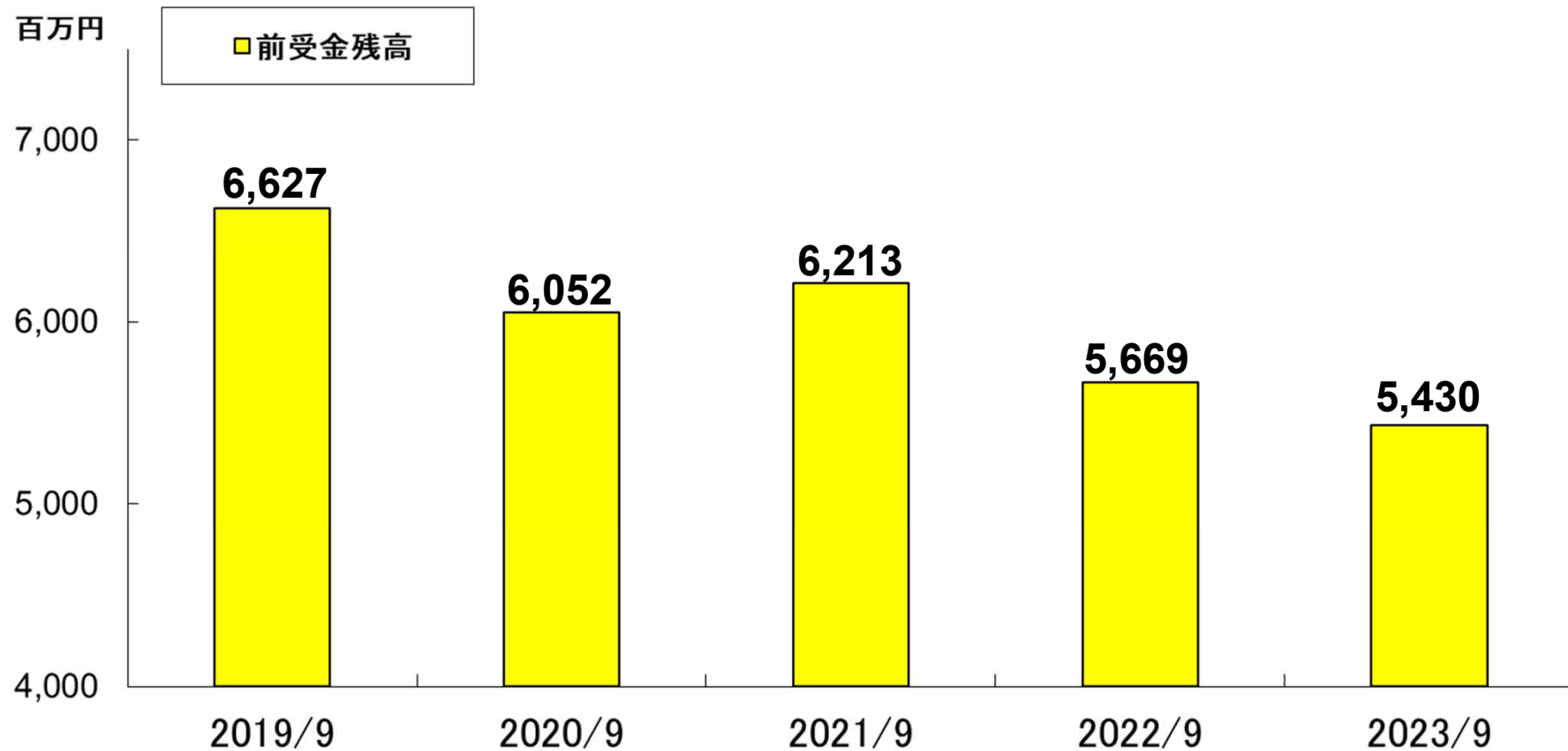


伸び率	99.9%	94.0%	102.9%	95.5%	102.7%
個人伸び率	97.8%	88.4%	103.2%	95.1%	99.6%
法人伸び率	103.8%	103.6%	102.5%	96.2%	107.1%
個人比率	63.1%	59.4%	59.6%	59.3%	57.5%



# 前受金残高の推移

TAC



民間企業による若手人材の積極採用等の影響もあり、学生を主な受講生層とする公認会計士講座や公務員講座等の受講期間が長期間にわたる講座の受講申し込みが低調に推移したことで現金ベース売上高が減少し、前受金残高も減少

## Ⅱ. セグメント別業績

---







個人教育事業:

# 個人教育事業の業績推移

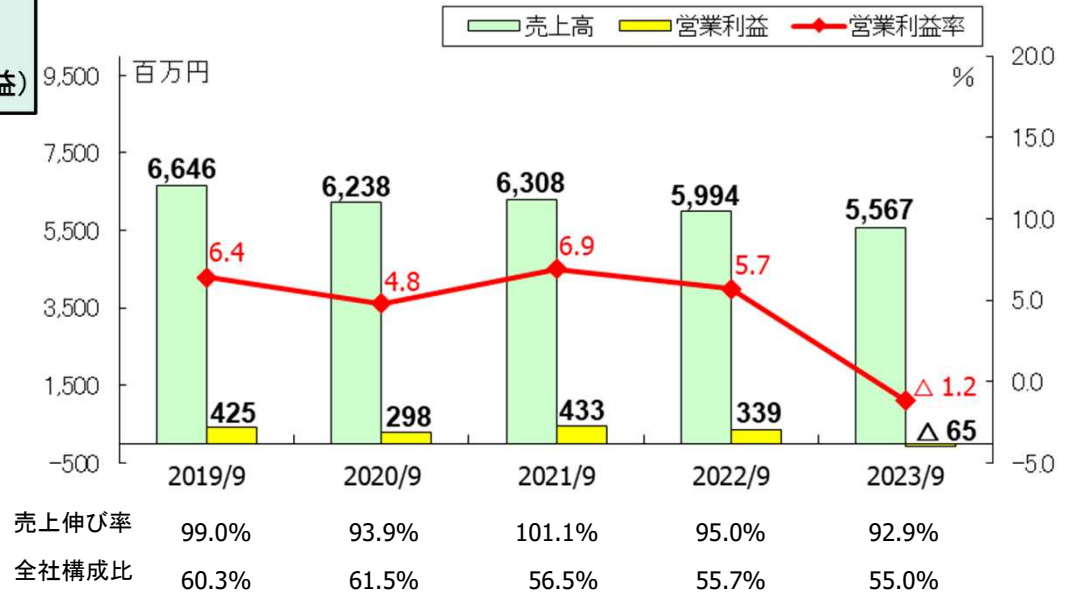
TAC

**個人教育事業** ※ 売上高・営業損益は発生ベース  
**売上高** 55億6千7百万円 (前年同期比△7.1%)  
**営業損失** 6千5百万円 (前年同期は3億3千9百万円の営業利益)

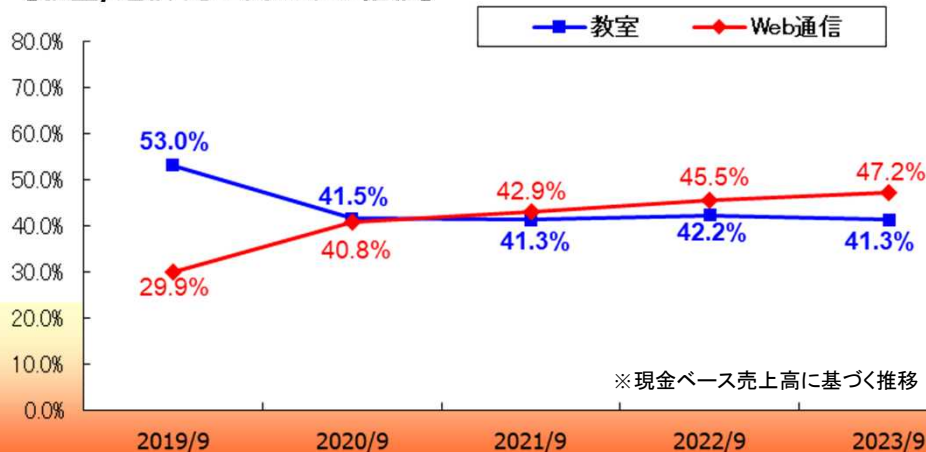
・高いIT関連需要が続く情報処理講座、試験制度改定や税制改正等の好材料のある税理士講座は前年の売上を上回った他、社会保険労務士講座、中小企業診断士講座、宅地建物取引士講座、司法書士講座、行政書士講座等も好調に推移

・学生を主な受講生層とする公認会計士講座や公務員講座は前年を下回った他、簿記検定講座、不動産鑑定士講座、建築士講座等も低調に推移

【個人教育事業の業績推移】 ※ 売上高・営業損益は発生ベース



【教室/通信 売上高比率の推移】



・利便性の高いオンライン講座 (WEB通信) の需要は、引き続き高い状況が続いている。



法人研修事業:

# 法人研修事業の業績推移

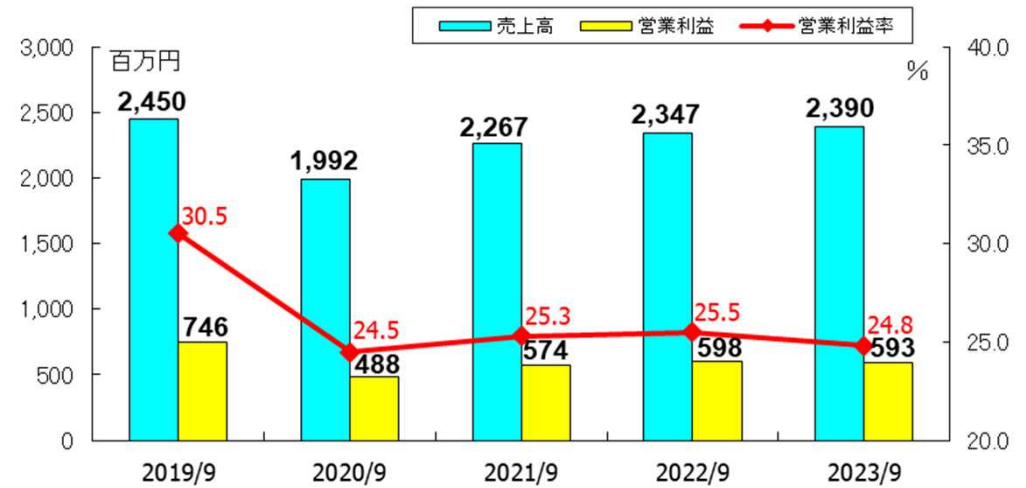
TAC

**法人研修事業** ※ 売上高・営業損益は発生ベース  
**売上高** 23億9千万円 (前年同期比+1.8%)  
**営業利益** 5億9千3百万円 (前年同期比△0.8%)

・企業向け研修は、DX需要が続く情報・国際分野が好調に推移した他、主力の金融・不動産分野に加え、財務・会計分野、電気・設備関連の研修も好調に推移

・大学内セミナーは、研修実施時期の関係もあり、第2四半期連結累計期間での売上は前年を下回る。

【法人研修事業の業績推移】 ※ 売上高・営業損益は発生ベース



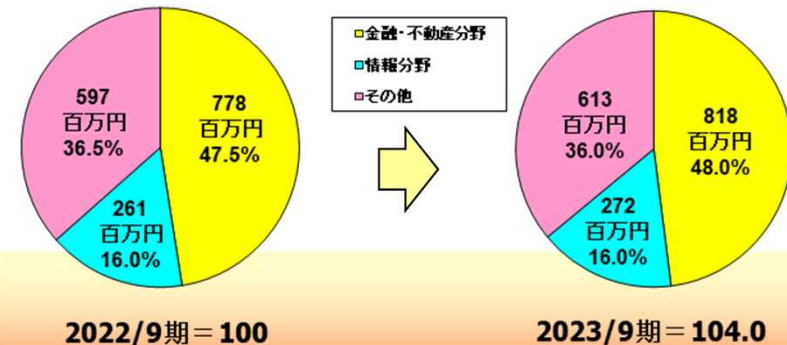
売上伸び率	110.3%	81.3%	113.8%	103.6%	101.8%
全社構成比	22.2%	19.6%	20.3%	21.8%	23.6%

【法人研修事業の内容】

	企業研修	大学内セミナー	コンテンツ提供 提携校 委託訓練	合計
売上高	1,704,022	319,995	366,331	2,390,349
前期比	104.0%	96.0%	97.3%	101.8%
構成比	71.3%	13.4%	15.3%	100.0%

(単位:千円)

【企業研修の分野別内訳】





出版事業:

# 出版事業の業績推移

# TAC

## 出版事業

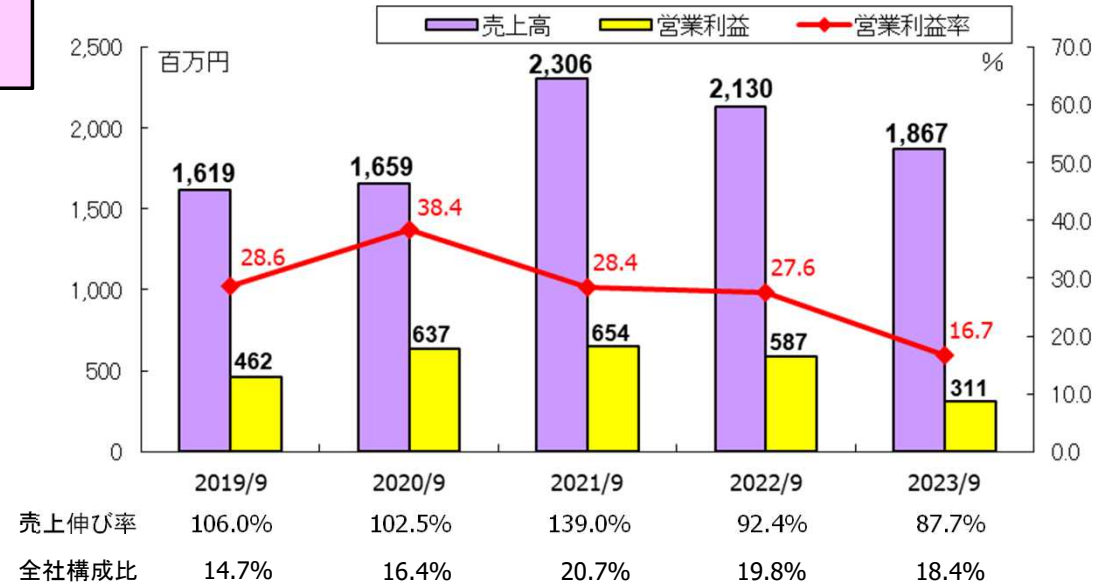
売上高 18億6千7百万円 (前年同期比△12.3%)  
営業利益 3億1千1百万円 (前年同期比△47.0%)

- ・出版事業は徐々に業績は回復しつつあるものの巣ごもり需要の反動減があった第1四半期の影響をカバーするまでに至らず、売上高は前年に比べ減少
- ・TAC出版の社会保険労務士、W出版の弁理士等で前年の売上を上回ったが、簿記検定、宅地建物取引士、FP、マンション管理士等は前年の売上を下回る。
- ・旅行ガイドは新シリーズの発刊や夏季休暇における旅行需要の復活もあり、好調を維持

## 【出版事業の業績推移】

【売上の内訳】(連結修正前)

・TAC出版・・・1,706百万円・W出版・・・231百万円



## 【イベント・販促の実施】

### (刊行記念トークイベント)



『東大よりも世界に近い学校』の刊行を記念し、日野田直彦先生によるトークイベントを実施

### (SNS販促)



『2023-2024年版みんなが欲しかった！FPの教科書3級』の発売を記念し、TAC出版「X(旧Twitter)」アカウントにてフォロー＆RTで20名様に当たるキャンペーンを実施

## 【資格書籍以外の分野に挑戦】

旅行ガイド、ビジネス書、実用書、就職本、人文書、学習参考書等の資格書籍以外の分野に継続して挑戦





人材事業:

# 人材事業の業績推移

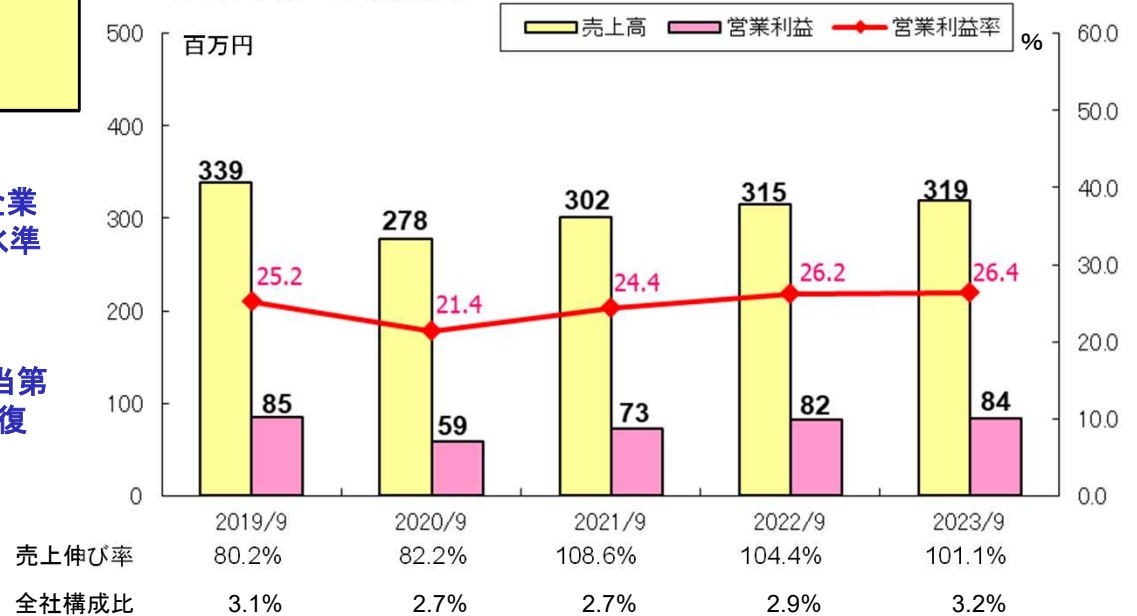


## 人材事業

売上高 3億1千9百万円 (前年同期比+1.1%)  
 営業利益 8千4百万円 (前年同期比+2.2%)

- ・会計系人材事業は、監査法人や税理士法人、一般企業等における会計系人材の採用意欲が引き続き高い水準を維持し、広告売上、人材紹介売上が引き続き好調
- ・医療系人材事業は、第1四半期の売上減を挽回し、当第2四半期には前年第2四半期と同水準の売上まで回復

【人材事業の業績推移】



## 【様々なニーズに対応したイベントの実施】

会計業界最大級の就職説明会の開催  
 (会計人のための就職説明会2023summer)

セミナー・相談会の実施  
 対面型セミナー 個別相談会

ネットワーク作りの場を提供  
 公認会計士修了考査合格祝賀会の開催



# Ⅲ. 2024年3月期見通し

---





# 2024年3月期上半期のトピック



## 【個人教育事業】

### 公認会計士

タイムパフォーマンスを重視した学習コンテンツの提供

- ▶ 分かりやすい説明・記憶に残る講義
- ▶ 講義とのリンク、ボリューム感、内容とバランスのとれた教材
- ▶ 学習効果の高い良問、演習
- ▶ 早期学習を促すイベントの開催

学習の質を高める新たな取り組み

- ・工場見学
- ・マネジメントゲーム
  - ▶ 知識の定着
  - ▶ 学習意欲の向上
  - ▶ キャリア教育



### 税理士

税理士試験の受験資格緩和に伴うキャンペーン展開

- ・22歳以下の学生層へのアプローチ
- ▶ 学生層の申込者数が増加



### 直営校の床面積の最適化 + より快適な学習スペースの追求

- ・コロナ後もオンライン講座のニーズは引き続き高い水準を維持
- ・教室の使用状況に合わせて床面積減床を継続し校舎賃借料(固定費)の抑制を図る。

- 【校舎移転】 札幌校(2023年10月27日オープン)  
仙台校(2024年2月2日オープン予定)
- 【リニューアル工事】 梅田校(2023年10月27日オープン)

【札幌校移転先:アーバン札幌ビル2F】 【仙台校移転先:SS30 27F】



【梅田校リニューアルオープン】  
(個別学習ブース) (リフレッシュルーム)



## 【出版事業】

コロナ後の旅行需要へアプローチ

- ・「おとな旅プレミアム公式サイト」をリニューアル
  - ▶ サイトデザインを刷新
  - ▶ 特集記事をハッシュタグでまとめる機能を追加
- ・旅コンテンツ完全セレクションシリーズ 続々刊行  
9月に3点を追加して合計8点刊行



「旅コンテンツ完全セレクション」シリーズ第2弾の刊行を記念し、モニターキャンペーンを実施

## 【法人研修事業】

研修実施体制及び営業力の強化

- ・DX需要による研修受注は継続して堅調
- ・電気設備系(理系)研修需要に対応し売上増



## 【人材事業】

・コロナ後の対面型採用ニーズの高まり

- ▶ 対面型イベントの実施強化
- ▶ 対面での面談、対面型面接への対応

・会社説明会ウェビナーの展開

- ▶ 複数の企業、法人の説明会を同日に実施し集客力UP
- ▶ 企業、法人も集客できるイベントへの参加を希望
- ▶ ウェビナー参加者をTACプロフェッションバンクの登録者として確保





# 2024年3月期の下期計画

# TAC

(単位:百万円)

(連結ベース)	上期実績		通期予算		下期の主な業績要因
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高 (前受金調整後)	10,125	100.0%	19,620	100.0%	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 公認会計士試験(論文式)合格発表 2023年11月17日(予定)</li><li>▶ 税理士試験合格発表 2023年11月30日(予定)</li><li>▶ 宅地建物取引士試験合格発表 2023年11月21日</li><li>▶ 建築士試験<ul style="list-style-type: none"><li>・一級建築士試験(設計製図)合格発表 2023年12月25日(予定)</li><li>・二級建築士試験(設計製図)合格発表 2023年12月7日(予定)</li></ul></li></ul>
営業利益	252	2.5%	380	1.9%	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 中小企業診断士第2次試験合格発表 2024年1月31日</li><li>▶ 行政書士試験合格発表 2024年1月31日</li><li>▶ その他<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ禍で見直されたオンライン受講ニーズへの対応</li><li>・校舎の床面積最適化 + より快適な学習スペースの追求</li><li>・DX人材育成のニーズに対応した研修の拡充</li><li>・簿記検定講座(個人教育事業)とTAC出版(出版事業)の強みを融合した新商品をリリース</li></ul></li></ul>
経常利益	226	2.2%	330	1.7%	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	173	1.7%	210	1.1%	
1株当たり四半期 (当期)純利益	9.59円		11.58円		



# ご参考資料

- ①業績等の推移 ……18～20
- ②分野別情報 ……21～22
- ③マーケット環境 ……23～29





①業績等の推移

# 2023/9期の業績(前期比)

**TAC**

(単位:百万円)

	2022/9期			2023/9期			
	金額	売上比	前期比	金額	売上比	前期差	前期比
現金ベース(前受金調整前)売上高	10,419	96.8%	94.8%	9,989	98.7%	△430	95.9%
前受金調整額	342	3.2%	215.7%	135	1.3%	△206	39.6%
発生ベース(前受金調整後)売上高	10,762	100.0%	96.5%	10,125	100.0%	△636	94.1%
売上原価	6,119	56.9%	95.6%	6,130	60.5%	11	100.2%
賃借料	1,119	10.4%	85.8%	1,036	10.2%	△83	92.6%
人件費	1,758	16.3%	103.4%	1,793	17.7%	35	102.0%
外注費	1,192	11.1%	92.1%	1,286	12.7%	93	107.8%
売上総利益	4,643	43.1%	97.6%	3,994	39.5%	△648	86.0%
販売費及び一般管理費	3,701	34.4%	101.5%	3,741	37.0%	40	101.1%
賃借料	303	2.8%	92.9%	280	2.8%	△23	92.4%
人件費	1,926	17.9%	103.0%	1,916	18.9%	△10	99.5%
広告費	437	4.1%	109.9%	495	4.9%	57	113.2%
営業利益	941	8.8%	84.8%	252	2.5%	△688	26.9%
経常利益	925	8.6%	80.1%	226	2.2%	△698	24.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	614	5.7%	79.3%	173	1.7%	△440	28.3%
1株当たり四半期純利益	33.22円			9.59円			



①業績等の推移

# セグメント別損益



【発生ベース】

(単位:百万円)

	個人教育事業			法人研修事業			出版事業		
	2022/9期	2023/9期	前期比	2022/9期	2023/9期	前期比	2022/9期	2023/9期	前期比
売上高	5,994	<b>5,567</b>	△426 (△7.1%)	2,347	<b>2,390</b>	+42 (+1.8%)	2,130	<b>1,867</b>	△262 (△12.3%)
営業費用	5,654	<b>5,633</b>	△21 (△0.4%)	1,749	<b>1,796</b>	+47 (+2.7%)	1,542	<b>1,555</b>	+13 (+0.9%)
営業利益	339 (5.7%)	<b>△65</b> (△1.2%)	△405 (—)	598 (25.5%)	<b>593</b> (24.8%)	△5 (△0.8%)	587 (27.6%)	<b>311</b> (16.7%)	△276 (△47.0%)
	人材事業			全社			合計		
	2022/9期	2023/9期	前期比	2022/9期	2023/9期	前期比	2022/9期	2023/9期	前期比
売上高	315	<b>319</b>	+3 (+1.1%)	△26	<b>△19</b>	+7 (—)	10,762	<b>10,125</b>	△636 (△5.9%)
営業費用	233	<b>234</b>	+1 (+0.7%)	641	<b>651</b>	+10 (+1.7%)	9,820	<b>9,872</b>	+51 (+0.5%)
営業利益	82 (26.2%)	<b>84</b> (26.4%)	+1 (+2.2%)	△667	<b>△670</b>	△3 (—)	941 (8.8%)	<b>252</b> (2.5%)	△688 (△73.1%)

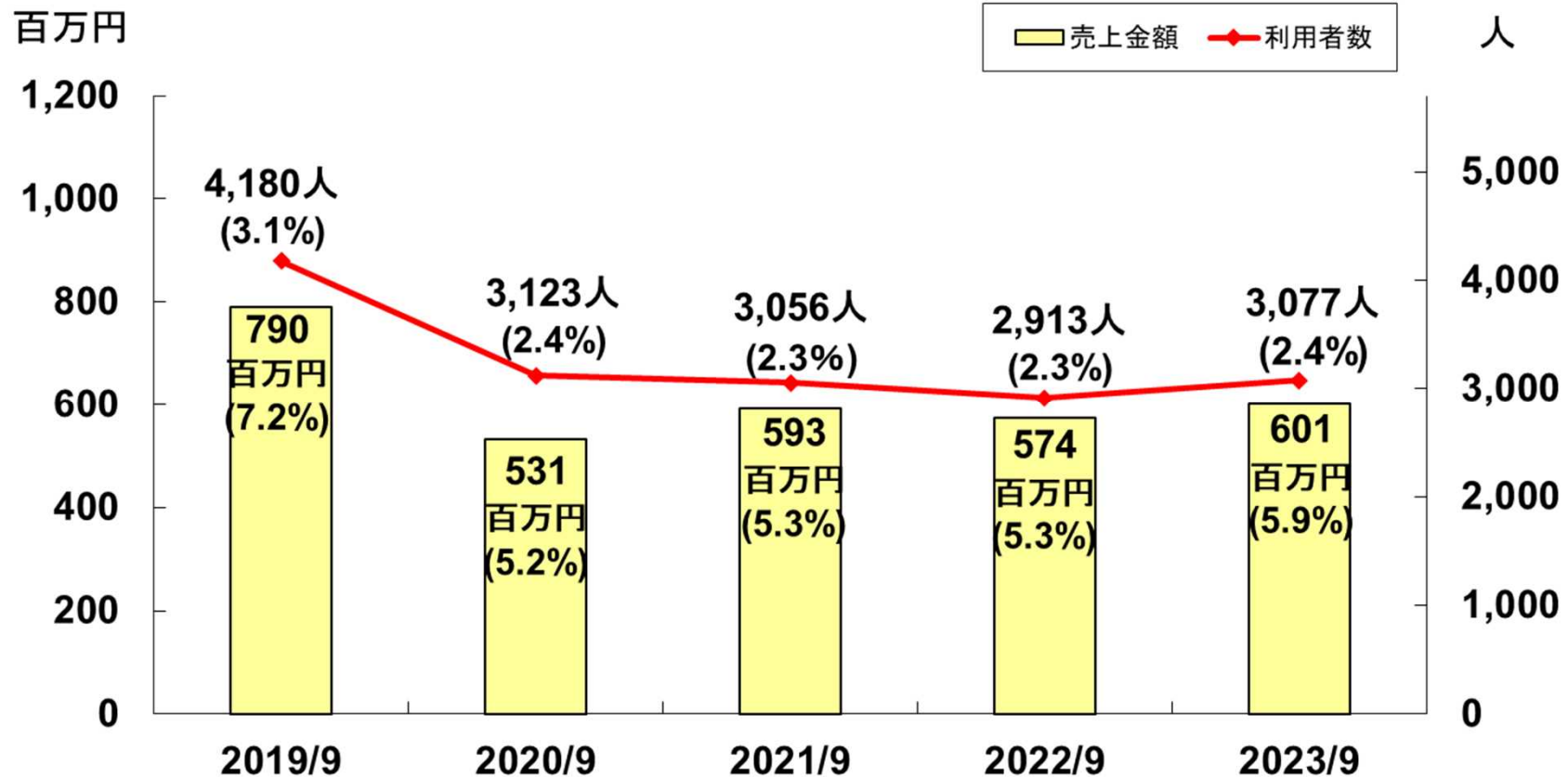
※各期の営業利益欄のカッコ内は営業利益率



## ①業績等の推移

# 教育訓練給付金制度の影響

# TAC



(注) カッコ内は当社全体の受講者数または売上高に占める割合

・利用者は前年同期比+164人、売上高も前年同期比+4.7%

・社会人の動向:利用者数 簿記検定+26.4%、税理士+6.2%、宅地建物取引士△13.1%、FP+22.0%、  
建築士△10.8%、司法書士+25.8%、社会保険労務士+10.1%、電気関連資格+200%



## ②分野別情報

# 分野別売上高(前受金調整後・連結)

# TAC

(単位:千円)

分野	2021/9期			2022/9期			2023/9期		
	売上高	前期比	構成比	売上高	前期比	構成比	売上高	前期比	構成比
①財務・会計分野	2,180,025	116.0%	19.9%	1,971,256	90.4%	18.6%	1,634,126	82.9%	16.3%
②経営・税務分野	1,694,985	100.0%	15.5%	1,767,181	104.3%	16.7%	1,740,675	98.5%	17.4%
③金融・不動産分野	2,771,296	114.3%	25.3%	2,614,771	94.4%	24.7%	2,541,135	97.2%	25.4%
④法律分野	649,446	97.3%	5.9%	638,222	98.3%	6.0%	623,008	97.6%	6.2%
⑤公務員・労務分野	2,271,966	96.9%	20.7%	2,118,008	93.2%	20.0%	1,849,875	87.3%	18.5%
⑥情報・国際分野	778,216	114.0%	7.1%	845,092	108.6%	8.0%	879,359	104.1%	8.8%
⑦医療・福祉分野	148,962	105.4%	1.4%	148,581	99.7%	1.4%	145,301	97.8%	1.4%
⑧その他	460,464	148.2%	4.2%	485,333	105.4%	4.6%	599,144	123.5%	6.0%
合計	10,955,365	108.0%	100.0%	10,588,447	96.7%	100.0%	10,012,628	94.6%	100.0%

・当社は、「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、出版事業における返品の可能性のある取引については予想される返品相当額を売上高から直接控除しております。当該返品相当額は過去の売上高に対する返品実績等に基づいた全体的な見積計算を行っており分野ごとの控除額は把握しておりません。そのため、上記表中の売上高の合計額は、四半期連結損益計算書における売上高とは一致しませんのでご注意ください。



## ②分野別情報

# 分野別受講者数

# TAC

(単位:人)

分野	2021/9期			2022/9期			2023/9期		
	人数	前期比	構成比	人数	前期比	構成比	人数	前期比	構成比
①財務・会計分野	19,469	101.3%	14.8%	16,475	84.6%	13.1%	<b>15,802</b>	<b>95.9%</b>	<b>12.3%</b>
②経営・税務分野	17,348	111.9%	13.2%	16,730	96.4%	13.3%	<b>17,218</b>	<b>102.9%</b>	<b>13.4%</b>
③金融・不動産分野	38,856	101.2%	29.6%	34,725	89.4%	27.7%	<b>37,911</b>	<b>109.2%</b>	<b>29.4%</b>
④法律分野	6,456	101.4%	4.9%	6,240	96.7%	5.0%	<b>6,365</b>	<b>102.0%</b>	<b>4.9%</b>
⑤公務員・労務分野	31,308	97.5%	23.8%	31,245	99.8%	24.9%	<b>28,934</b>	<b>92.6%</b>	<b>22.4%</b>
⑥情報・国際/医療・福祉/その他分野	17,977	112.0%	13.7%	20,134	112.0%	16.0%	<b>22,665</b>	<b>112.6%</b>	<b>17.6%</b>
合計	131,414	102.9%	100.0%	125,549	95.5%	100.0%	<b>128,895</b>	<b>102.7%</b>	<b>100.0%</b>



### ③マーケット環境

# ターゲットとするマーケット

# TAC

分野	主な講座等
①財務・会計分野	公認会計士、簿記検定、ビジネス会計検定試験®、建設業経理士検定
②経営・税務分野	税理士、中小企業診断士、IPO実務検定、財務報告実務検定
③金融・不動産分野	不動産鑑定士、建築士、1級建築施工管理技士、宅地建物取引士、マンション管理士／管理業務主任者、賃貸不動産経営管理士、ファイナンシャル・プランナー、DCプランナー(*1)、証券アナリスト(CFA®(*2)含む)、証券外務員、企業経営アドバイザー、ビジネススクール、貸金業務取扱主任者、相続検定
④法律分野	司法試験、司法書士、弁理士、行政書士、ビジネス実務法務検定試験®、法律関連、通関士、貿易実務検定®(*3)、知的財産管理技能検定®
⑤公務員・労務分野	社会保険労務士、年金検定、国家総合職・外務専門職、国家一般職・地方上級、理系公務員(技術職)、警察官・消防官、教員採用試験、マスコミ・就職対策
⑥情報・国際分野	情報処理技術者(ITパスポート、情報処理安全確保支援士等)、米国公認会計士、米国税理士、米国公認管理会計士、CompTIA(*4)、IT関連、CIA(公認内部監査人)、TOEIC® L&R TEST
⑦医療・福祉分野	医療系人材事業等
⑧その他	電気主任技術者、実用講座、会計系人材事業、受付雑収入、TAC BOOK、W-BOOK他

(\*1) DC: Defined Contribution 確定拠出型年金 (\*2) CFA®: Chartered Financial Analyst® CFA協会認定証券アナリスト

(\*3) 貿易実務検定®は株式会社マウンターフジャパンの登録商標です。 (\*4) CompTIA: 米国コンピューティング技術産業協会のノンベンダー試験

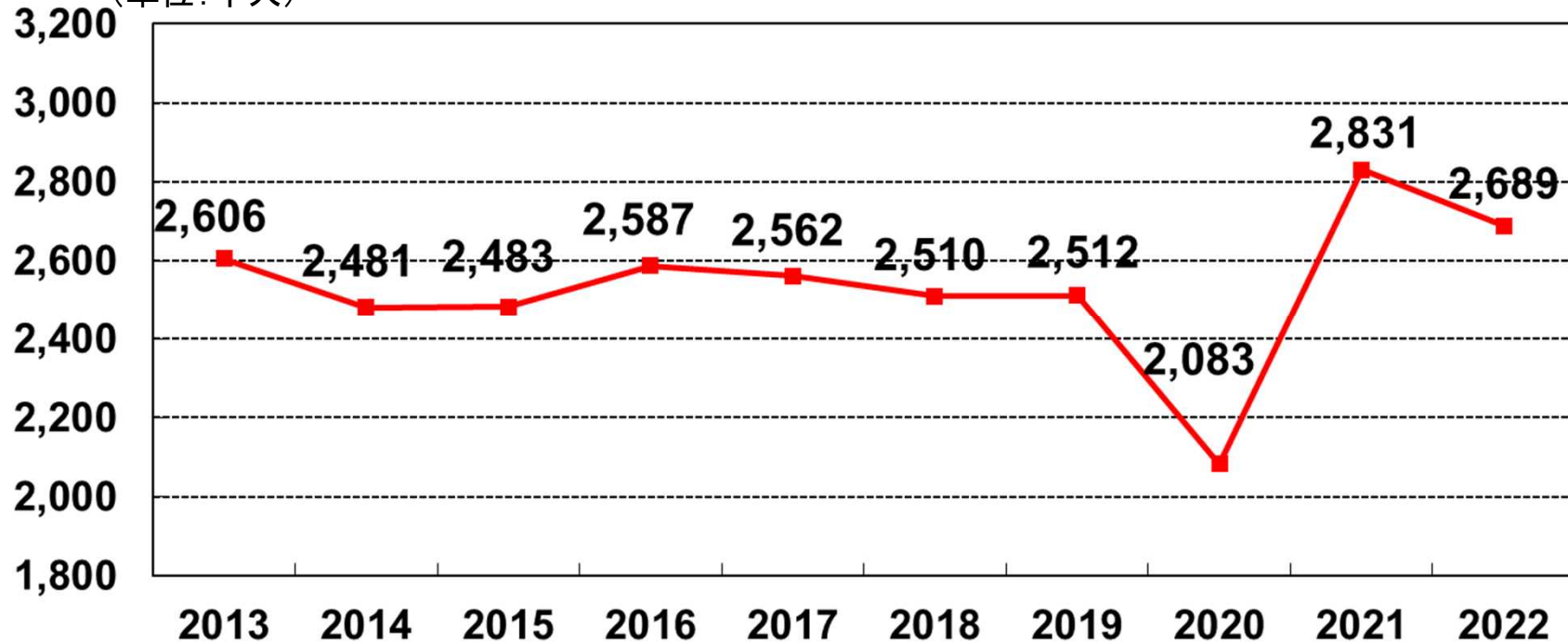


### ③マーケット環境

# 2022年 資格試験申込者推移



(単位:千人)



(注) TACが取扱う資格講座の本試験受験申込者数の合計(当社の直面するマーケットデータ)

Wセミナーとの事業統合・新規資格講座開講等により、過年度に遡って資格の追加・修正等を行っております。

※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、試験の中止等があったため、申込者が大幅に減少

【2023年度試験の動向】(途中経過)

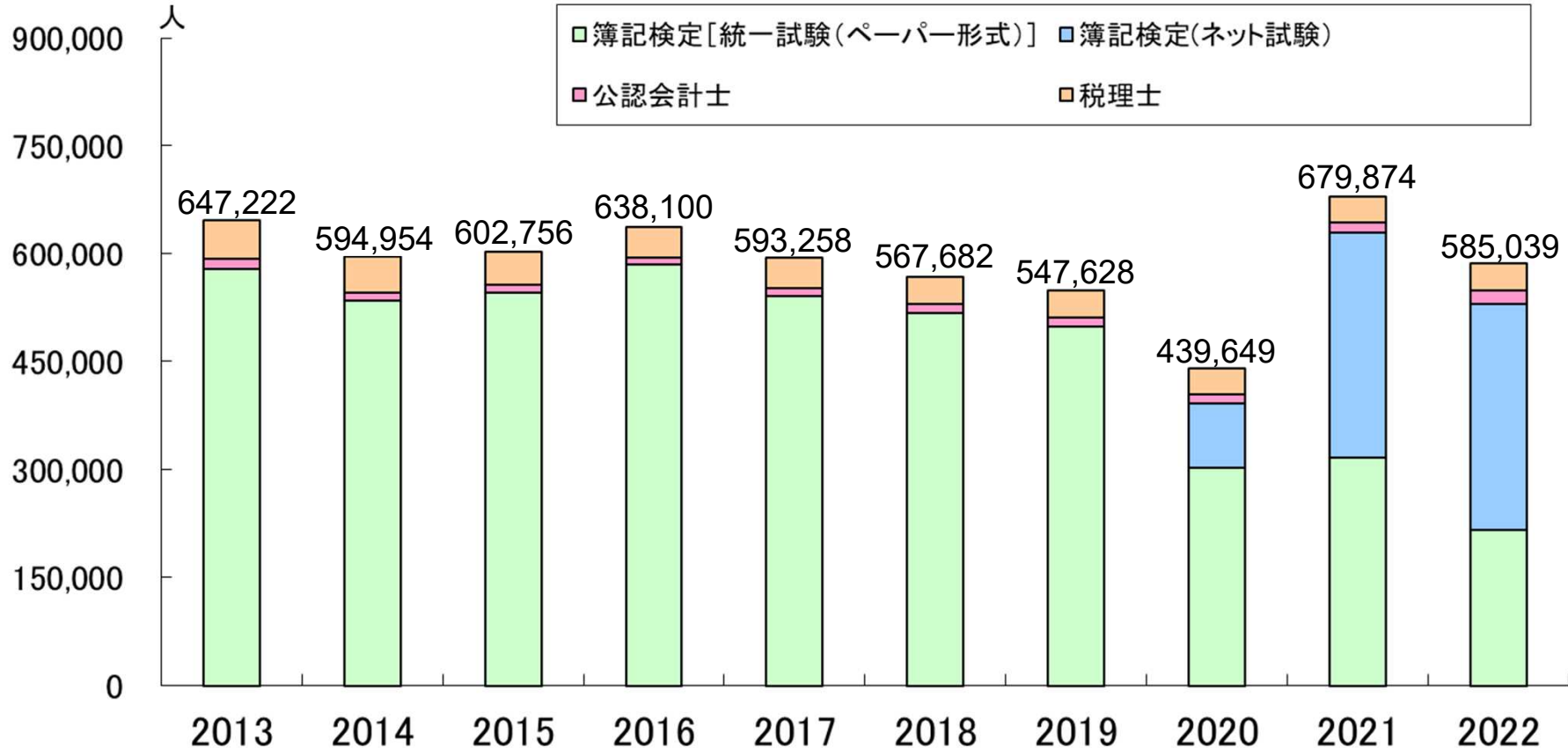
資格	申込者数	前年度比
税理士	41,256人	+4,404人
司法書士	16,133人	+440人
社会保険労務士	53,292人	+1,041人





### ③マーケット環境

# 会計系資格マーケットの推移



#### 【2023年の申込者数の途中経過】

簿記検定[統一試験(ペーパー形式)]: 2023年2月・6月実施の統一試験の申込者数は2級25,721人(前年比△13,109人、同△33.8%)、3級69,311人(前年比△27,061人、同△28.1%)と前年に引き続き減少

簿記検定(ネット試験): 2023年4月～2023年9月のネット試験の受験者数は2級48,996人(前年比+3,135人、同+6.8%)、3級102,672人(前年比+7,021人、同+7.3%)と増加

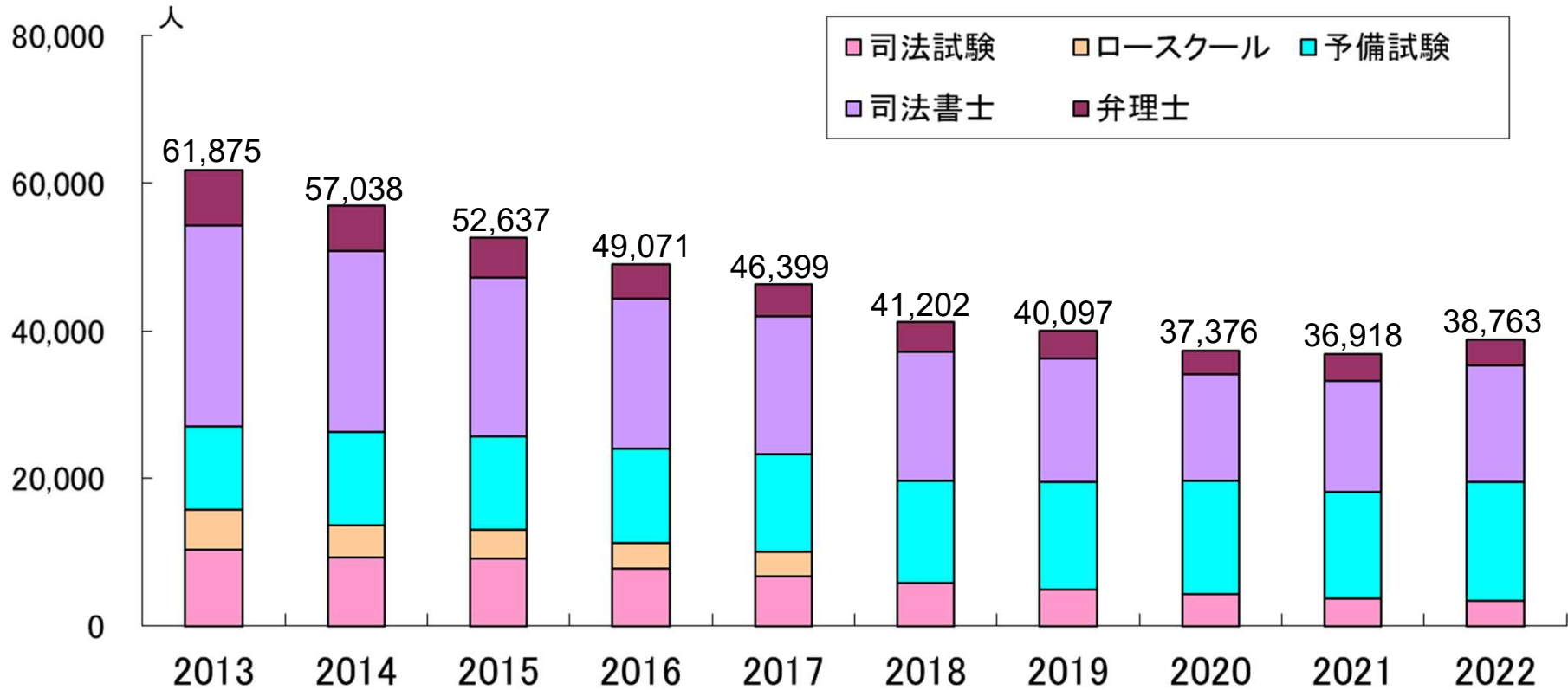
公認会計士: 2023年申込者数は20,318人(前年比+1,529人、同+8.1%)と継続して増加

税理士: 2023年申込者数は41,256人(前年比+4,404人、同+12.0%)と3年連続して増加



③マーケット環境

# 法律系資格マーケットの推移



## 【2023年の申込者数の途中経過】

司法試験予備試験:2023年申込者数は16,704人(前年比+559人、同+3.5%)と前年より増加

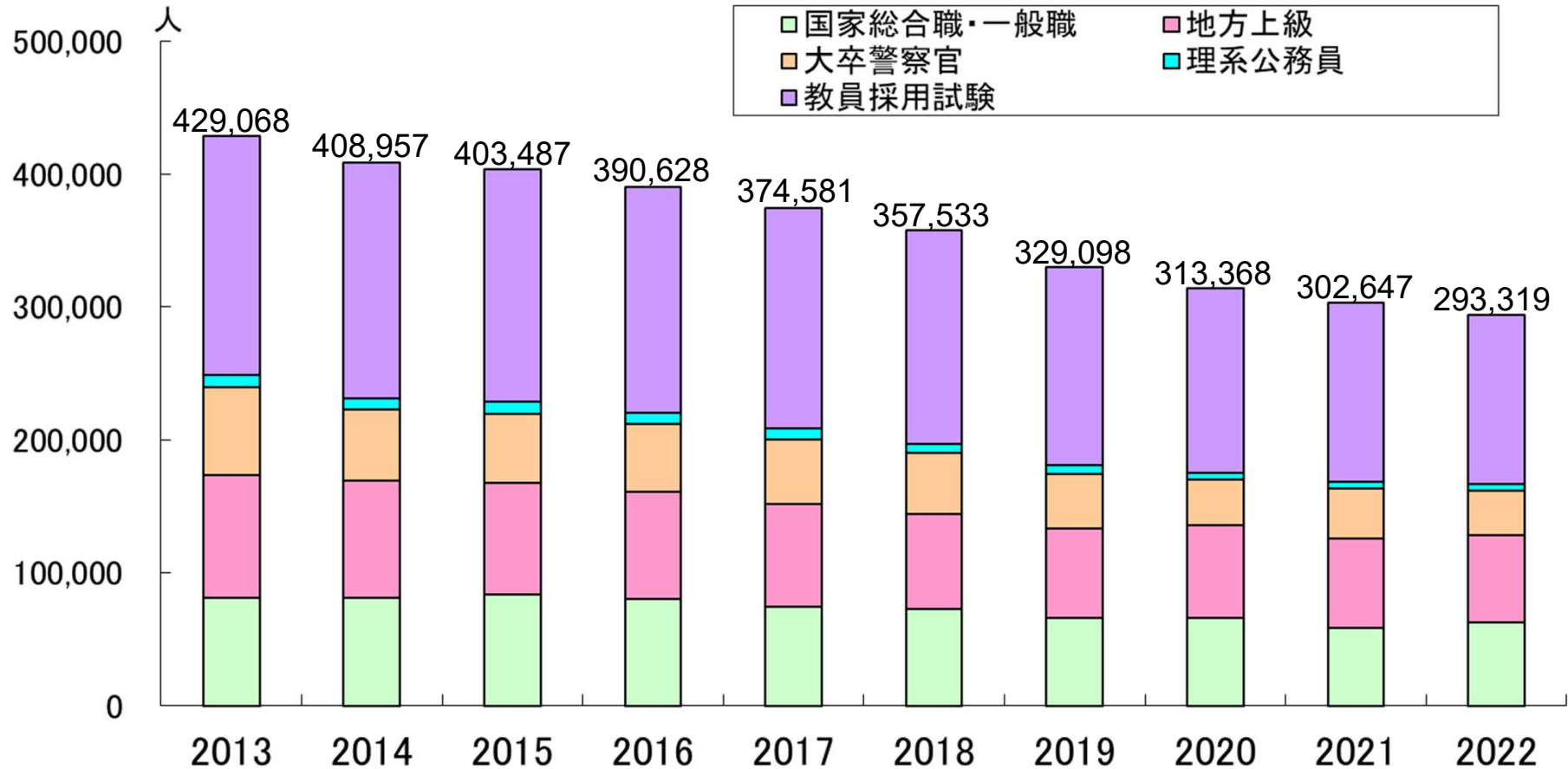
司法書士:2023年申込者数は16,133人(前年比+440人、同+2.8%)と前年より増加

弁理士:2023年申込者数は3,417人(前年比△141人、同△4.0%)と前年より減少



### ③マーケット環境

# 公務員系資格マーケットの推移



#### 【近年の傾向】

・景気回復を見据えた民間企業による一層の若手人材の積極採用等もあり公務員志願者は減少傾向



### ③マーケット環境

# 資格試験申込者の内訳①



(単位:人)

分野	試験	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	'15-'22比率
財務・会計	簿記検定(統一試験)	545,431	583,800	540,984	517,415	498,395	303,540	316,926	216,686	39.7%
	簿記検定(ネット試験)	—	—	—	—	—	87,743	312,982	312,712	—
	建設業経理士検定	27,317	28,398	28,924	28,148	28,346	15,012	31,171	30,350	111.1%
	ビジネス会計検定試験®	10,945	12,075	13,258	14,227	16,171	16,163	15,793	14,100	128.8%
	公認会計士	10,180	10,256	11,032	11,742	12,532	13,231	14,192	18,789	184.6%
経営・税務	税理士	47,145	44,044	41,242	38,525	36,701	35,135	35,774	36,852	78.2%
	中小企業診断士	18,361	19,444	20,118	20,116	21,163	20,169	24,495	24,778	134.9%
金融・不動産	不動産鑑定士	1,473	1,568	1,613	1,751	1,767	1,415	1,709	1,726	117.2%
	建築士	64,508	66,775	66,340	65,606	65,556	70,955	73,241	70,206	108.8%
	宅地建物取引士	243,199	245,742	258,511	265,444	276,019	259,284	296,518	283,856	116.7%
	マンション管理士	16,466	16,006	15,102	14,227	13,961	14,486	14,562	14,342	87.1%
	管理業務主任者	20,317	20,255	20,098	19,177	18,464	18,997	19,592	19,589	96.4%
	証券アナリスト	13,824	14,476	14,805	14,208	16,513	12,718	20,438	16,045	116.1%
	FP	356,811	389,853	406,225	386,093	407,197	402,789	587,365	519,175	145.5%
	DCプランナー※1	3,898	5,241	4,607	4,006	3,848	3,404	4,438	5,149	132.1%
法律	司法試験	9,072	7,730	6,716	5,811	4,930	4,226	3,754	3,367	37.1%
	ロースクール※2	3,928	3,535	3,322	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	—
	予備試験	12,543	12,767	13,178	13,746	14,494	15,318	14,317	16,145	128.7%
	司法書士	21,754	20,360	18,831	17,668	16,811	14,431	14,988	15,693	72.1%

※1 DCプランナー1級は、2021年度試験制度変更により、DCプランナー1級の各分野の延人数を合計して集計しています。

※2 法科大学院全国統一適性試験は2018年以降実施を見送り



③マーケット環境

# 資格試験申込者の内訳②



(単位:人)

分野	試験	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	'15-'22比率
法律	弁理士	5,340	4,679	4,352	3,977	3,862	3,401	3,859	3,558	66.6%
	行政書士	56,965	53,456	52,214	50,926	52,386	54,847	61,869	60,479	106.2%
	ビジネス実務法務検定試験®	43,971	44,666	44,841	41,071	40,434	19,321	24,610	27,360	62.2%
	通関士	10,018	9,285	8,627	8,491	8,661	8,770	8,972	8,194	81.8%
	貿易実務検定®	13,133	13,461	12,019	10,358	11,148	14,036	13,170	11,167	85.0%
	知的財産管理技能検定®	16,580	17,592	15,835	16,266	15,854	10,939	14,615	14,747	88.9%
公務員 ・労務	社会保険労務士	52,612	51,953	49,902	49,582	49,570	49,250	50,433	52,251	99.3%
	公務員/総合職・一般職	83,215	79,822	74,088	72,720	66,131	65,418	58,660	62,882	75.6%
	公務員/地方上級	84,012	80,738	77,826	71,490	67,179	70,729	67,075	65,745	78.3%
	公務員/大卒警察官	52,211	51,234	48,249	45,490	41,336	34,198	37,554	32,872	63.0%
	公務員/理系	9,073	8,379	8,350	7,166	5,987	4,981	5,091	5,429	59.8%
	教員採用試験	174,976	170,455	166,068	160,667	148,465	138,042	134,267	126,391	72.2%
情報・国際	情報処理技術者	453,858	499,062	515,460	534,518	548,890	300,060	548,863	599,247	132.0%
合計		2,483,136	2,587,107	2,562,737	2,510,632	2,512,771	2,083,008	2,831,293	2,689,882	108.3%

(参考)

TOEIC® L&R TEST受験者数推移	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	単位:千人 '15-'22比率
公開テスト	1,232	1,181	1,192	1,212	1,038	679	1,112	970	78.7%
IPテスト(団体特別受験制度)	1,324	1,319	1,289	1,244	1,167	854	1,011	1,001	75.6%



**TAC**



- URL: <https://www.tac-school.co.jp>
- e-mail: [ir-info@tac-school.co.jp](mailto:ir-info@tac-school.co.jp)